

NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション(GLEA)のメールマガジン第140号をお届けします。ご意見・ご感想は<glea@npo-glea.org>まで。

◆今号の内容

1. トピックス
2. これからの活動情報
3. コラム『リーダーシップと脳科学』

株式会社ICMG エグゼクティブ・アドバイザー(前日立キャピタル株式会社執行役)佐藤良治 会員

1. トピックス

◆セミナーのご案内

同志社大学国際取引・国際法務研究センターと共催し英文契約についてのセミナーを開催します。お申込やお問い合わせは、GLEA事務局まで<glea@npo-glea.org>ご連絡下さい。

日 時:9月13日(月)17:00~19:00
場 所:同志社大学及びオンライン
内 容:英文契約(初級~中級程度)
講 師:中村英雄氏
参加費:会員無料 非会員5000円
申込期限:2021年8月31日(火)

?中村英雄氏

神戸大学法学部卒、ミシガン大学LL.M. 元丸紅株式会社法務部副部長/丸紅英国会社法務担当、小樽商科大学特任名誉教授、英文契約作成塾 塾長

「英文契約書が読めることは、国際ビジネス関係者には必須の知識です。このセミナーでは事前に実際の売買契約書を読んでいただき、これを題材にして国際契約の基礎と実際を学びます。」

?英文契約書作成塾 <https://www.draftingkeypoints.com/>

2. これからの活動情報

◆交渉コンペティション オンライン・プレ・ミーティング

日時:9月5日(日)

場所:オンライン会議

◆交渉コンペティション 審査員説明会

日時: 1回目 10月9日(土) 10:00~12:00(日本語)

2回目 10月16日(土)10:00~12:00(日本語)14:00~16:00(英語)

場所: オンライン会議

◆第20回大学対抗交渉コンペティション

日時: 2021年11月6日(土)・7日(日)

場所: 上智大学及びオンライン会議

3. 今月のリーダーシップ情報 【コラム／column】

株式会社ICMG エグゼクティブ・アドバイザー(前日立キャピタル株式会社執行役)
佐藤良治 会員

『リーダーシップと脳科学』

私の友人に脳科学の研究成果を社会に還元しようと奮闘している人がいます。彼の話を知っていると近年の脳科学や近接分野の研究の成果に目を見張るものがあります。ところが、最先端の研究成果を社会実装するためには数々の乗り越えなければいけない課題があるようです。およそ10年前にも脳科学ブームがあり、様々な論議が起こりました。この時の流行によって脳の機能が科学的に解明されつつあり、脳を働かせる活動や人同士のコミュニケーションが脳機能の老化を防ぐことに一定の効果がありそうだということが社会的な共通認識になってきたように思います。

現在進展している脳科学の発展は、10年前の段階を超えてコンピューターサイエンスといった分野を巻き込んで新たな領域を築きつつあるようです。ITやAIといった分野での研究や開発が進み、瞬時に膨大なデータを処理することが可能になった現代において、人間の思考方法や意思決定の判断基準がどう変化していくのかを考察する新しい研究領域が注目されています。確かに今では何かを調べるときに一番信頼するツールはグーグル検索だったりします。脳の機能とデジタル技術とのかわり方の問題です。

リーダーの大きな役割の1つが判断をすることです。人間は外部からの情報を受けて様々な判断を行います。それを処理する脳の働きには一定の癖があるようです。それが時として合理的な判断を間違えさせることもあります。このことは交渉の学習などを通じて実感されていることでもあるのではないのでしょうか。将来的には脳の機能を科学的に理解して、ITによって脳の活動を観察しながら弱点を補うようなトレーニングが一般的になるかもしれません。今後の脳科学や周辺領域に研究の発展に目が離せません。

情報募集中

メールマガジン「グローバルリーダーシップ通信」で、
会員の皆様に発信されたい内容や活動等がございましたら、
毎月20日頃迄に事務局までご連絡下さいますようお願い致します。

本メールマガジンについて

配信先ご変更や配信ご不要の場合は、件名に「配信先変更」又は「配信不要」と明記してglea@npo-glea.org迄ご連絡下さい。

=====

発行元：NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション

発行責任者：野村 美明

編集者：事務局 神谷 留奈

(TEL)070-6560-2633

(FAX)06-6853-3081

(E-mail)glea@npo-glea.org